

数理デザイン工学セミナー 亀山担当

課題： π (円周率) を計算するアルゴリズムをいくつか見つけて、その原理をあきらかにし、実際に計算し、特徴・優劣を論じなさい。(注意：アルゴリズムは原理的にいくらでも正確に計算が続けられるものでなければなりません。計算できる桁数に限りがあるようなものは考えないことにします。)